

電子情報工学科

Department of Information Electronics

<http://www.elec.fit.ac.jp/>

HARDWARE X **SOFTWARE**

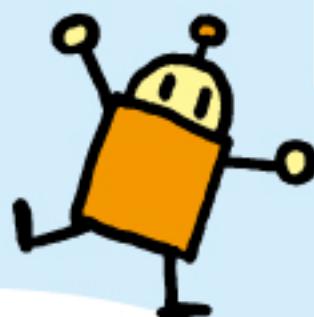


福岡工業大学 工学部

電子情報工学科について

私たちの日常生活は、洗濯機や冷蔵庫などの電化製品や携帯電話などの電子情報機器に取り囲まれています。これらの製品はすべて電子技術と情報技術を組み合わせて作られています。

電子情報工学科では、電子技術（ハードウェア）と情報技術（ソフトウェア）両方の技術を総合的に身につけるための教育を行っています。



ハードウェア

- デバイス
- 集積回路
- 半導体設計・製作
- 電気回路
- 電子回路
- アナログ回路

総合システム

- 組込システム
- 電子情報実験
- 制御工学
- コンピュータ計測
- デジタル信号処理

ソフトウェア

- プログラミング
- デジタル回路
- コンピュータ工学
- コンピュータシステム
- 画像処理
- マルチメディア
- 情報通信ネットワーク

卒業後の進路

個別面談や学科別の就職ガイダンス、本学科独自の資格取得支援を実施するなど、学生のニーズに合わせた就職サポートを実施しています。本学科の卒業生によるOB/OG訪問を通して、内定につながることもあります。

また、大学院に進学すると大手企業への就職の可能性も高まります。（成績優秀な学生には、大学院進学時に奨励金制度があります）

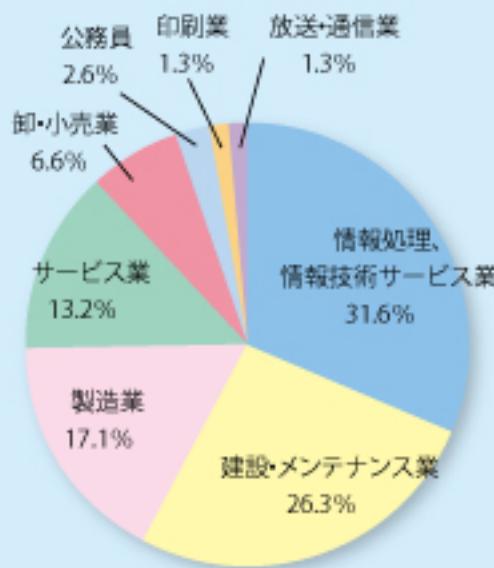


就職に関する詳細はこちら→
http://www.elec.fit.ac.jp/Ind_05.html

年 度	実就職率*	就職率**
2016	100%	100%
2015	100%	100%
2014	98.7%	100%

*実就職率=就職者数/(卒業生総数-大学院進学者)

**就職率=就職者数/就職希望者数



●主な就職先（2016年度）
ソニー（株）、（株）日本デジタル研究所、（株）日立ビルシステム、（株）ゼンリン、長崎キヤノン（株）、日本放送協会、パナソニックESエンジニアリング（株）、ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング（株）、（株）協和工クシオ、三菱電機ビルテクノサービス（株）、大王製紙（株）、オムロン直方（株）、（株）きんでん、（株）ケーヒン、住友電設（株）、富士電機ITセンター（株）、東京エレクトロンデバイス（株）、他

丁寧な教育・指導

●初年次導入教育

1年生の導入教育として、教育版レゴ® マインドストーム® を用いたレゴロボット製作と制御を行っています。



教育やカリキュラムに関する詳細はこちら→
<http://www.elec.fit.ac.jp/education.html>



●1年生全員の個別面談

クラス担任が1年生全員を対象に個別面談を実施しています。学習状況だけでなく、就職を見据えた資格取得や課外活動に関するアドバイスもしています。



●習熟度別教育

1年生の数学は、電子情報工学の学修の基盤固めとして非常に重要な科目です。クラス分けテストを実施して3クラスに分け、学生の習熟度に合わせた教育を行っています。

●成績不振学生のための特別授業

別学期の開講科目でも学習内容が連続する科目では、基礎的な科目の成績が良好ではない場合に応用科目の講義内容を理解できなくなってしまいます。そのようなことがないように、基礎的な科目の成績が不振であった学生だけの特別授業を行っています。

学科独自の資格取得支援

資格取得支援のための正規科目は情報系・無線系あわせて3科目、課外でおこなわれる特別講座は、通年および夏期集中で5講座も開講されており、たくさんの学生が資格取得を目指して積極的に受講しています。

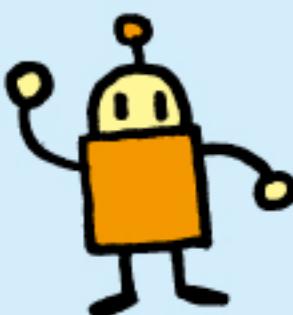
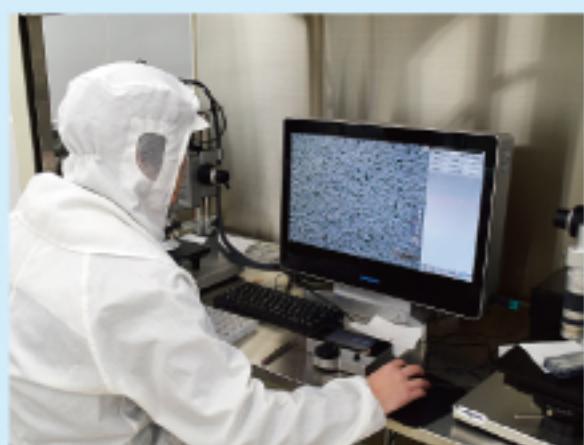
●2015～2016年度実績資格取得状況

第一級陸上無線技術士	15名
第二種電気主任技術者	1名
第三種電気主任技術者	1名
第一級陸上無線技術士(科目合格)	13名
第一級陸上特殊無線技士	1名
基本情報技術者	5名
ITパスポート	2名

充実した設備

半導体製作に利用するクリーンルーム、学科専用のコンピュータルームのCAE教室、学科の学生が自習のために自由に利用できる学習室を備えています。

*CAE教室は2017年度にリブレイス実施。



●内定者メッセージ

安部寛二さん

平成29年3月 修士課程卒業
出身校: 福岡県立香椎工業高等学校
内定先: ソニー株式会社



私は電子情報工学科で、現代社会を支えているエレクトロニクスとIT技術の基礎を両面から学びました。特に印象に残っているのは、講義で学んだ知識を最新の測定器を使いながら実験で確かめたことです。講義で学んだことを実際の現象として目にすることで、教科書では得ることのできない知識が身に付いたと実感しています。これらの講義で培った基礎力は大学院での研究活動で真価を発揮し、本大学協定校への短期留学や国際会議での論文発表など、電子情報工学科の支援を受けながら少しづつ活動の舞台を広げることができました。以上の経験を通して私は着実に実力を身に着け、ソニー株式会社から内定を頂くことができました。何事にも挑戦するのには勇気がいりますが、電子情報工学科は挑戦する学生の背中を全力で押してくれる学科です。皆さんも様々なことに挑戦して貰うことを祈っています。

●卒業生メッセージ

平田愛美さん

平成27年3月 学部卒業
出身校: 福岡県立北筑高等学校
現職: 新開西国際空港エンジニアリング株式会社



私は現在、新開西国際空港エンジニアリング株式会社に勤めています。業務内容としては主に、滑走路などの基本設備、航空灯火、航空機給油施設、旅客ターミナルビルの運用及びメンテナンス等が挙げられます。中でも私は現在、ターミナル施設部電気課に所属し、旅客ターミナルビル内の電気設備関連工事における発注や施工管理等を担当しています。大学在学中の留学経験のおかげで、発展途上国の空港運用等に関するコンサルタント事業にも参加させていただきました。これから、さらに空港設備に関する知識を深め、一人前のエンジニアになれるよう、努力していくたいと思います。これから大学へ進学される皆様、大学生活ほど自分の時間を作れる時期はないと思います。この時間を有効活用し、ぜひ充実した素敵な思い出や仲間を沢山作ってください。福岡工業大学では、その手助けをしてくれる様々な素晴らしい環境が整っていますよ!

●大学院進学者メッセージ

野田龍成さん

平成29年3月 学部卒業
福岡工業大学大学院 電子情報工学専攻進学
出身校: 長崎県立佐世保工業高等学校



私は大学入学以前から無線工学に興味を抱いており、第一級陸上無線技術士の取得を目指し入学しました。そのため、学部時代は無線工学等の講義のほかに、本学科が独自に行っている第一級陸上無線技術士取得支援講座にも参加させて頂きました。また、日々の自学もありました結果、合格する事ができました。その後は、近木教授のもとで、レーダ装置の開発に携わりながら、より一層、無線に関する知識を得たいと考え本大学大学院への入学という道を選択しました。余談ではありますが、本学科では学部時の成績等により授業料半額、大学院進学者には奨励金制度等の優遇制度もありますので入学生の皆さん、積極的に勉学に取り組んで頂けたらと思います。



丸木共一さん

平成29年3月 学部卒業
出身校: 大分県立津久見高等学校
内定先: 株式会社日本デジタル研究所



電子情報工学科では、ハードウェアとソフトウェア両方の分野を学んできました。どちらも基礎の部分から学んでいくことができたため、着実に知識と技術を身に付けていくことができました。私は大学のプロジェクト活動でロボット製作を行なってきましたが、講義で学んだ知識を存分に活かすことで、自立型ロボットの電子回路とプログラムを自分の力で開発することができるようになりました。そうした経験から培った知識と技術が評価され、日本デジタル研究所から内定を頂くことができました。電子情報の世界はとても奥深く、理解すればするほどその面白さを知ることができます。少し難しい所もありますが、困ったときには先生方が真摯に教えてくれます。是非ともその面白さに触れてみてください。

近藤佳史さん

平成27年3月 修士課程卒業
出身校: 長崎県立佐世保工業高等学校
現職: 株式会社日本デジタル研究所



私はネットワーク組み込み機器の開発を行っています。組み込み機器はCPU等のハードウェアとOSとOS上で動作するプログラム等のソフトウェアで構成されています。ハードウェア開発では各種デバイスや部品を繋げるため、大学で学んだ電子部品や電子回路の知識が活かされており、ソフトウェア開発ではプログラミングやネットワークの知識が活かされています。開発している機器では、最新のデバイス、OSを採用しているため、常に最新の知識や技術を知るようになります。皆さんの利用している電子機器はハードとソフトが上手く合わせて動作しています。電子情報工学科ではハードウェアとソフトウェア知識を同時に学ぶことができます。どちらの知識があるといふのはとても強みです。大学には最新の設備も用意されているので、学んだ知識を利用して様々なモノを生み出してみてください!

藤井一樹さん

平成29年3月 学部卒業
福岡工業大学大学院 電子情報工学専攻進学
出身校: 東福岡高等学校



私は4年間、本学科でソフトからハード、ネットワークなど幅広く学んできました。基礎はもちろんのこと応用まで講義で学ぶことができ、その中でネットワークの分野に興味を持ちました。研究室では今までのネットワーク環境やそれに関する技術を学び、無線LAN機器の性能評価を行ってきました。そして、ネットワークに関する最新技術や知識をより深く学びたいと思い、本大学の大学院に進学することを決めました。前述したように本学科では幅広い分野を学ぶことができる学科です。また、講義の他にも資格取得するための講座などのサポートもあります。本大学を入学する皆さん、多くのことを学び、充実した学生生活を送ってください。

FIT Fukuoka Institute of Technology
福岡工業大学

工学部／電子情報工学科

〒811-0295

福岡市東区和白東3丁目30番1号

TEL:092-606-3736 (学科事務室)

FAX:092-606-0726 (学科事務室)